

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぼの風 (保育所等訪問支援)		
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 1日		令和7年 4月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 1日		令和7年 4月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 3月 31日		令和7年 3月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1件	(回答数) 1件
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 4月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校とはまた違う一面を事業所では見せてくれる為、その様子をお伝えしながら、課題になるところや支援が必要などころなど詳しくお伝えすることができ、双方の意見を聞くことで支援の充実に務めることができる。	保育所等訪問支援の担当者が一人で助言等をするのではなく、複数の職員から意見を聞くことで、様々な方向からの支援ができるよう努めている。また、訪問後は伝え忘れが無いよう、その日のうちに代表や管理者へ報告をするように行っている。	職員配置が多い場合は、複数名で参加をすることで、様々な方向からの支援や助言ができると思われる。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	基本的に職員配置を考え、1名で保育所訪問を行っている。今後人員が増えることで複数名での訪問ができればより細やかな支援や、様々な方向から助言等々ができるようになる。	保育所等訪問支援のアンケートを踏まえ、訪問をさせていただく学校へは支援を行うにあたって目的や趣旨等々を丁寧にお伝えすることで、より効果的な保育所等訪問支援ができればと感じる。	今回対象になっていた学校への保育所等訪問支援が初めてな中、貴重なお時間をいただき学校での様子や助言等々をさせていただきました。今後とも保育所等訪問支援以外でも連携が図れるよう情報共有を日頃から行う。